

高砂市新たな学校づくり推進計画の策定について

1. 計画策定の目的

児童生徒数が今後も減少する見込みである一方で、情報化やグローバル化の進展など教育環境は変化し、施設の老朽化対策や冷暖房対策、バリアフリー化、避難所機能の強化といった施設の課題も増大している。

そういった教育環境の変化や施設課題に対応し、将来を見据え、児童生徒に最適な教育環境を持続的に提供するため、『高砂市新たな学校づくり推進計画』を策定する。

2. 計画の主な内容

高砂市における小中学校の適正規模・適正配置及び施設のあり方を検討する。また小中学校の各施設について、今後いつどの時期に整備していくのかを示したロードマップを策定する。

3. 新たな学校づくり推進審議会の設置(議題2)

計画の策定にあたり、適正規模・適正配置と施設のあり方について、教育委員会だけではなく、外部有識者等による多角的・多面的な検討が必要であるため、教育委員会の附属機関として審議会を設置する。

4. 今後のスケジュール(案)

令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査実施(議題3) ・前提条件の整理、児童生徒数推計、現状と課題の整理 ・説明会の実施 ・新たな学校づくり推進審議会(諮問)
令和7年度～ 令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・適正規模適正配置、学校施設のあり方、ロードマップの検討 ・新たな学校づくり推進審議会(答申)
令和9年度 9月末	<ul style="list-style-type: none"> ・計画素案の策定 ・パブリックコメント 説明会 ・計画の決定